

道徳・授業構想チェックシート

資 料 名		内容項目		主題名	
☆指導案に取り入れているかチェックしましょう			指導案に入っていない場合には、どのような内容を入れたらよいか確認しましょう		
指導者が明確にすること	価値観 ねらいとする道徳的価値についてどのように考えるのか、学習指導要領等の記述を基に明確にする。				
	児童生徒観 ねらいとする道徳的価値について、児童生徒がどのような状況にあり、どのような児童生徒を育てたいのかを明確にする。				
	教材観 指導者の価値観、児童生徒観を基に教材（資料等）をどのように活用するかを明確にする。				
3つの事柄を取り入れた授業づくり	(価値理解) ねらいとする道徳的価値が大切であることに気付く				
	(人間理解) 道徳的価値に根ざした行為は容易ではないことに気付く				
	(他者理解) 道徳的価値に関する感じ方・考え方は人によって様々であることに気付く				
	<資料から離れて> 自分との関わりで道徳的価値を捉えること ・今までの自分はどうかであったか振り返る場面（価値理解）（自己理解）				
	道徳的価値を自分なりに発展させていくことへの思いや課題を培うこと ・自分自身の道徳的価値に関わる思いや課題を明らかにできる場面（自己理解）				

道徳・授業構想チェックシート（記入例）

資 料 名		絵はがきと切手	内容項目	2－（3）	主題名	本当の友達とは
☆指導案に取り入れているかチェックしましょう			指導案に入っていない場合には、どのような内容を入れたらよいか確認しましょう			
指導者が明確にすること	価値観 ねらいとする道徳的価値についてどのように考えるのか、学習指導要領等の記述を基に明確にする。	×	この時期の児童は、気の合う友達同士で仲間をつくって楽しもうとする傾向があり、集団での活動などがこれまでになく盛んになる。しかし、自分の利害に基づく衝突が強くなることも見られる。このような特性から、この段階においては、健康的な仲間集団を積極的に育成していくことが大切であり、友達のことを互いによく理解し、信頼し、助け合うことを中心として指導する必要がある。			
	児童生徒観 ねらいとする道徳的価値について、児童生徒がどのような状況にあり、どのような児童生徒を育てたいのかを明確にする。	×	アンケートの結果から、クラスの85％の子が、仲の良い友達には、本当のことでも注意しづらいと感じていることが分かった。友達だからこそ正しいことを伝えていくことが大切だということに気付かせたい。			
	教材観 指導者の価値観、児童生徒観を基に教材（資料等）をどのように活用するかを明確にする。	×	友達の間違いに気付いてしまった主人公の立場を考えさせ、自分ごととしてねらいとする道徳的価値にせまりたい。			
3つの事柄を取り入れた授業づくり	（価値理解） ねらいとする道徳的価値が大切であることに気付く	×	（中心発問）どんな気持ちから間違いを教えようと決めたのでしょうか。 子どもの反応例・・・正子なら自分の気持ちを分かってくれると思ったから。			
	（人間理解） 道徳的価値に根ざした行為は容易ではないことに気付く	×	（発問）返事を書こうとして、どうして迷ってしまったのでしょうか。 子どもの反応例・・・教えた方がいいけど、正子を傷つけてしまうかもしれない。 ・・・教えたら嫌われるかもしれない。			
	（他者理解） 道徳的価値に関する感じ方・考え方は人によって様々であることに気付く	×	グループでの話し合いを設定し、道徳的価値の捉えは、人によって様々であることに気付かせる。			
	<資料から離れて> 自分との関わりで道徳的価値を捉えること ・今までの自分はどうかであったか振り返る場面（価値理解）（自己理解）	×	（発問）今までに友達のことを思って、言いにくいことでも伝えてあげたことはありますか。 子どもの反応例・・・算数の答えを教えている友達に、「やり方をきちんと説明した方が友達のためだよ。」と注意した。 ・・・木琴の演奏で、ばちのたたき方をもう少し軽くした方がいいということを、言いにくかったけど思い切って言った。			
	道徳的価値を自分なりに発展させていくことへの思いや課題を培うこと ・自分自身の道徳的価値に関わる思いや課題を明らかにできる場面（自己理解）	×	（発問）自分と友達のことを振り返り、大切だと思ったことを書きましょう。 子どもの反応例・・・友達だからこそ正しいことを伝えていきたい。 ・・・友達のことを信じる気持ちが大切だ。			